



「文」の象徴としてがんばれ

柏高でニュートンのリンゴの木を植樹

柏崎高校（白井民夫校長）で、このほどニュートンのリンゴの木が植樹式が行われました。万有引力の法則を発見したリンゴの木の子孫を、同校卒業生の金沢工業大学・西村秀雄助教授が後輩たちにエールを送るために、敬和学園大学の協力で寄贈したもので、高さは約1・5メートル。同校の伝統である文武両道の「文」のシンボルとして、白井校長や西村助教授、生徒会長の須藤正人さんらが植樹しました。

植樹にあたり、白井校長は「リンゴの木を励みとし、世界に貢献するような人材に育てほしい」、また西村助教授は「心の目でいろいろなものを見て発見し、実用化する力が求められており、このことが困難な状況を切り開いていく。リンゴの木をぜひ心のよりどころとしてほしい」と話していました。